

令和4年度第2回鹿児島市DX推進委員会

○日時：令和5年1月12日(木)
13時10分～13時40分
○場所：オンライン開催

会 次 第

1 開 会

2 協議事項

- ・鹿児島市デジタル化推進の優先取組事項（【資料1】）

3 閉 会

配 布 資 料

【資料1】鹿児島市デジタル化推進の優先取組事項

鹿児島市デジタル化推進の優先取組事項

D X 推進計画 基本理念【ICTで住みよいまちへ】

【資料1】

基本方針1. もっと便利な市民サービスの提供

①オンライン手続の推進／②窓口のデジタル化

電子申請の推進を含め、繁忙期の窓口混雑解消や申請書類を書く手間の省力化に向けたICTの活用を進めます

谷山支所改修(R8)に向けて市民が利用しやすく職員が効率的に業務が行えるICT活用策の検討を進めます

③情報発信の充実／④暮らしを充実させるデジタル化

ICTを活用し市民に必要な情報を届けるとともに、便利な市民サービスの利用を促進する、効果的な情報発信を進めます

市民が安心・安全にデジタル化の恩恵を享受できるよう、引き続きセキュリティ対策を実施するとともに、デジタル化の取組とその安全性のPRを進めます

基本方針2. 地域におけるデジタル化の推進

⑤地域社会のデジタル化

デジタル田園都市国家構想に基づき官民が連携し地域課題を解決するためのデジタル基盤の検討を進めます

主に学習目的で利用される施設へのWi-Fi設置を進めます

⑥産業・観光のデジタル化

民間事業者のICTを活用した事業展開を支援する取組を進めます

⑦健康分野へのICT活用

引き続きオンラインでの保健指導等の充実を進めます

⑧都市・交通のデジタル化

市の公共交通機関や提供するサービスへのICT活用を進めます

基本方針3. ICTリテラシーの向上の推進

⑨市民のICTリテラシー向上の支援

高齢者や学生をメインターゲットとし、引き続き、市民ICTリテラシーの向上のための取組を進めます

⑩職員のICTリテラシーの向上

職場からデジタル化のアイデアが生まれるよう、eラーニングや外部講師による研修等を実施し、人材育成を進めます

基本方針4. デジタル化による職員の働き方改革

⑪効率的な業務推進と市民サービス向上

RPA等の活用により効率化が図られた業務を参考に横展開し、業務の効率化を進めます

職員間の新たな連絡手段・ファイル共有ツールの導入を検討し、業務の効率化・ペーパーレス化を進めます

引き続き民間人材の知見を活用し、ICTを活用した各所属の業務の見直し等を、より効果的に進めます

以上を当面の優先取組事項として整理し、DX推進部署は同取組事項に特に重点をおき、庁内外と連携した本市デジタル化の取組を進めます

鹿児島市DX推進委員会 委員名簿

令和5年1月12日現在

	役職	氏名	所属		備考
1	委員長	モリ クニヒコ 森 邦彦	鹿児島大学 情報基盤統括センター	副センター長	
2	副委員長	キド ヒデユキ 城戸 秀之	鹿児島大学法文学部	教授	
3	委員	アサイ ミナミ 浅井 南	公募委員		
4	委員	イケダ タケヒサ 池田 武尚	公募委員		
5	委員	カガワ アサミ 香川 麻美	KCS鹿児島情報専門学校	講師	
6	委員	タナカ ミキヤ 田中 幹也	日本政策投資銀行南九州支店	次長兼企画調査課長	
7	委員	トミタ タカコ 富田 貴子	特定非営利活動法人 鹿児島インファーマーシオン	会員	
8	委員	フキドメ ヒロミ 吹留 博実	株式会社鹿児島TLO	代表取締役	
9	委員	マツモト 松元 まや	一般社団法人 鹿児島県情報サービス産業協会	理事	
10	委員	ミツエダ ショウコ 三枝 祥子	公益財団法人 かごしま産業支援センター	鹿児島県よろず支援拠点 コーディネーター	

※敬称略、委員は50音順